

平成21年12月24日

各位

会社名：東京瓦斯株式会社
代表者名：代表取締役社長 鳥原 光憲
(コード：9531 東証・大証・名証第1部)
問合せ先：総務部総務グループマネージャー 丸山 達哉
(TEL：(03) - 5400 - 3894)

茨城県における天然ガスインフラ整備について

当社は、平成21年12月24日の取締役会において、茨城県内で初めてとなるLNG(液化天然ガス)基地(茨城県日立市)および既存パイプライン網と接続するパイプラインの建設計画(以下「本計画」)を早期に具体化していくことを決定いたしましたので、お知らせいたします。なお、同日、茨城県との間で本計画を含む天然ガスインフラを双方が協力して早期に整備することを合意いたしましたので、あわせてお知らせいたします。

当社は、本計画について、平成21年1月30日に発表した「2009年度～2013年度 グループ中期経営計画」(以下「中期経営計画」)において、将来を見据えた基幹インフラの積極的拡充策の一環として位置づけ、その実現に向けた検討を進めていくこととしておりましたが、昨今の地球温暖化対策に対する社会的・国際的な関心の高まりや地元からの強いご要請等を踏まえ、今般、安定供給の基盤をさらに強化し天然ガスに対する社会やお客さまのニーズにお応えするとともに、「低炭素社会の実現」という国の環境・エネルギー政策に貢献するため、本計画の早期具体化を決定したものです。

今後とも当社は、茨城県との上記合意に基づき、県民ならびに茨城県、日立市をはじめ関係の皆様方のご理解とご支援を賜り、早期完成に向け最善の努力を傾注してまいります。

記

1. 本計画の概要 (いずれも予定)

(1) 設備概要

- ① LNG基地 (茨城港日立港区内)
LNGタンク1基(20万klクラス)ほか
- ② パイプライン (茨城県日立市～栃木県真岡市)
高圧導管：口径600mm・約90km

(2) 設備投資額

概算総額 1,000億円程度

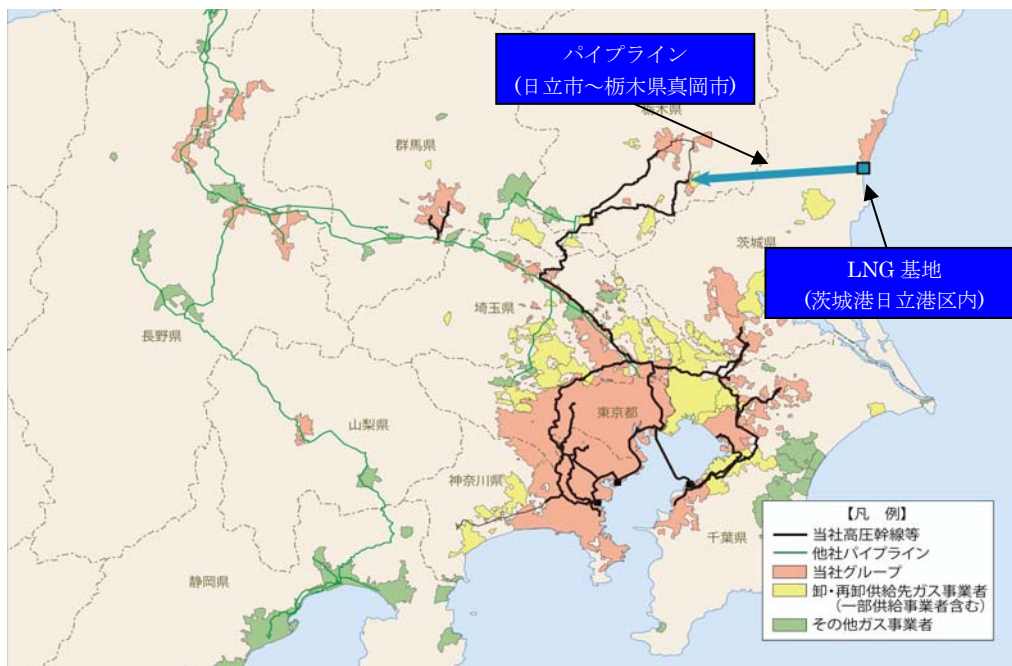
(3) 稼働予定時期

中期経営計画で検討していた平成29年度の稼働予定時期を可能な限り前倒しし、平成27年度を目標に関係者の皆様と協議を進めてまいります。

2. 茨城県との基本合意の内容

茨城県と当社は「低炭素社会の実現」という環境・エネルギー対策への貢献と産業振興・雇用拡大による地域経済のさらなる活性化を図るため、天然ガスインフラを双方が協力して早期に整備するとともに有効活用を推進することで合意いたしました。

<ご参考>



天然ガスインフラ整備イメージ

以上